

「天災は忘れた頃にやってくる」

校長 柴野 貴史

暑い夏が終わりを告げようとしています。生徒たちは、部活動や勉強？遊びと夏休みを大いにエンジョイしたのではないのでしょうか。

さて、今年には能登半島地震により北陸地方の各地に甚大な被害をもたらす災害が発生しました。夏には、九州日向灘の地震が発生、南海トラフ地震への警戒が叫ばれています。また、その他にも台風の接近による線状降水帯が発生、局地的に土砂災害などに嚴重警戒がかけられました。地震に限らず、自然災害についての理解と直面する災害に対して、適切な意志決定や行動選択ができるようにしなければなりません。

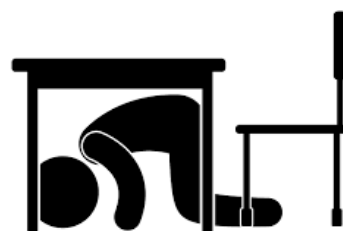
政府によると南海トラフ（駿河湾から日向灘までの海底に延びる地形）でマグニチュード8～9の大きな地震が、今後30年以内に70～80%の確立で発生すると予測していて、各地で激しい揺れが襲うとともに、沿岸部には最大で30メートルを超える巨大津波が押し寄せるとされています。

そう、誰もが驚き、慌てふためいた東日本大震災を思い出してください。3年生は見学旅行で、気仙沼市東日本大震災遺構伝承館の見学で多くのことを学び、その時の状況をしっかり目に焼き付けてきました。

当時の危機感が、私たちの意識から少しずつ消失していると感じるのは私だけではないのでしょうか。地震が起きた時に、家族は大丈夫かと繋がらない電話で何度も連絡をとっていたことを思い出しました。年月が経ち大地震に対する危機感も風化したと認めざるを得ません。

学校では、9月に北海道シェイクアウト2024に参加、10月には1日防災学校を実施し、備蓄の必要性と的確な判断のもと主体的に行動すること、地域の防災活動や災害時の助け合いについて理解を深め、進んで活動できる生徒の育成を目指してまいります。

家庭においても、子供の登下校時や一人での災害対策について、どのように対応したらよいか、家庭の中で話題としていただきたいと考えております。①家族がバラバラであったときの集合場所や連絡方法②各家庭で非常災害用の防災用品を用意すること③自分の命は自分で守るという覚悟を持つことです。災害が起こってから慌てるのではなく、日頃から防災意識を高め、災害に備えるようお願いいたします。



学校再開 ～ さらなる活躍を！ ～

夏休みが明け、8月23日(金)から学校がスタートしました。約1か月の休みを有意義に過ごし、心身ともにしっかりと充電した生徒たちは皆良い表情で登校し集会に臨みました。

夏休み中に行われた中体連全道大会では、柔道個人戦において小山くんが見事準優勝を果たすなど、長中生の躍動が光りました。

◇柔道大会(帯広市)



中体連全道柔道

- ・男子個人戦：小山礼翔さん（準優勝）
- ・女子個人戦：金谷茉穂さん（2回戦惜敗）

◇卓球大会(稚内市)



中体連全道卓球



中体連全道卓球

- ・男子個人戦：川瀬楓真さん（1回戦惜敗）
- 西田玖来武さん（2回戦惜敗）

なお、7月27日(土)に行われた道南卓球選手権大会カデットの部において、2年生栗野稜彗さんがベスト 16 入りを果たし、9月14日(土)より帯広市で開催される全道大会への出場を決めました。さらなる活躍を期待しています。

全道コンクールにむけて ～ご支援ありがとうございました！～

吹奏楽部が 7/27(土)に行われた函館地区吹奏楽コンクールにおいて、C 編成の部で見事「金賞」を受賞しました。この結果、札幌コンサートホール Kitara での全道大会出場を決めました。

これまで多大なるお力添えと熱いご声援をくださった多くの保護者の皆様と地域の方々に心より感謝申し上げます。



演奏曲お披露目会

9月の予定

- 4日(水) 職員会議
- 6日(金) SC来校
- 11日(水) 3年生学カテストA、会議日
- 12日(木) 前日準備
- 13日(金) 学校祭
- 16日(月) 敬老の日
- 17日(火) スキルアップ・プロジェクト
- 18日(水) 職員研修

- 20日(金) SC来校
- 24日(火) 委員会
- 25日(水) 職員会議
- 26日(木) 性に関する指導
- 27日(金) 前期終業式 午前日課
給食なし
- 28日(土) 秋季休業(～9/30)

